

第5回
責任をもって
使おう

みんなの目標 SDGs

SDGs
世界をよりよく変えるための「持続可能な開発目標」。
国連サミットで採択された、2030年までに達成を目指す目標です。
「世界を変える!？」なんて、自分には関係ないと感じるかもしれません。
でも、あなたのほんの少しの意識と工夫で暮らしや働き方が変わり、
一人ひとりの行動が、世界を変える第一歩になるのです。
SDGsは政府が推進し、いま、自治体・企業・地域へと広がっています。

12 つくる責任
つかう責任



みんなの目標：その12

「つくる責任、つかう責任」

持続可能な消費と生産パターンを確保する。

私 たちは色々な商品を選んで買うことができます。その一方で多くの資源やエネルギーを使い、多くのものが生産され、消費しきれないものは大量に廃棄されている現実があります。

また、現在の世界人口は約78億人ですが「2050年までには97億人に達する」と推測されており、現在の生活様式のまま人口が増えると地球が3つ必要になるといわれています。

持 続可能な消費と生産とは、「資源効率と省エネの促進」、「持続可能なインフラ整備」、「すべての人々の生活の質的改善」を意味します。その実現のため、具体目標(ターゲット)が掲げられています。

- 2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的利用を達成する。
- 再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
- 人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識をもつようにする。 など11項目

参考：国際連合広報センターホームページ

小諸市基本計画も
SDGsに沿って
つくったよ!



【私たちが日常でできること】

◆ごみを減らそう!

日々の生活で行っているごみの分別もSDGsの取り組みです。「リデュース、リユース、リサイクル」の3Rで循環型社会を目指そう!

◆必要な分だけ使う!

例えば、レストランのナプキン。必要な分だけとるようにすれば、他のお客さんの分にもなります。消費を抑えれば、生産も抑えることができ、その過程で消費するエネルギーや温室効果ガスの発生も抑えられます。結果として、地球の負担を減らせます!!

企画課 行政経営係



イラスト・九間ハート